

平成 30 年度実績に関する施策・基本事業評価表（兼 主要な施策の成果報告書補足資料）

基本目標No.	3	基本目標名	健やかで笑顔あふれるまち						
施策 No.	25	施策名	豊かな長寿社会の実現						
主管課名	社会福祉課								
関係課名	健康センター、市民課、都市計画課								
施策が目指す すがた	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者が健康で生きがいをもって、積極的に地域活動に参加しています。 ・高齢者が住みなれた地域で安心して暮らしています。 								
施策の成果向上に向けての 住民と行政との 役割分担や地域等への期待 など	市民・事業所	・自ら要介護状態になることを予防するため、健康の保持・増進や積極的な社会参加に努めます。							
	行政	<ul style="list-style-type: none"> ・趣味活動や就労事業など高齢者生きがい事業の充実を図り、社会参加の機会の確保に努めます。 ・地域包括ケアシステムを推進し、高齢者が安心して在宅で暮らせるよう支援します。 							
	その他（地域）	・地域が主体となって、地域で暮らす高齢者を支援します。							
施策を実行するうえで基本となる事業	基本事業①	社会参加の促進							
	基本事業②	地域包括ケアシステムの推進							
	基本事業③								
	基本事業④								
施策の トータルコスト	区 分		単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度実績	30年度実績
	A. 本施策を構成する事務事業の数		本	37 (37)	36 (36)	38 (38)	25 (25)	25 (25)	25 (25)
	基本事業①を構成する事務事業の数(うち自治事務数)		本	7 (7)	7 (7)	7 (7)	6 (6)	6 (6)	6 (6)
	基本事業②を構成する事務事業の数(うち自治事務数)		本	17 (17)	15 (15)	16 (16)	19 (19)	19 (19)	19 (19)
	基本事業③を構成する事務事業の数(うち自治事務数)		本	13 (13)	14 (14)	15 (15)			
	基本事業④を構成する事務事業の数(うち自治事務数)		本						
	B. 事業費（事務事業の事業費合計）		千円	4,467,213	4,633,135	4,544,045	176,488	213,951	245,754
	基本事業①を構成する事務事業の決算額小計		千円	58,997	59,085	49,833	48,840	49,244	66,260
	基本事業②を構成する事務事業の決算額小計		千円	100,468	97,889	97,221	127,648	164,707	179,494
	基本事業③を構成する事務事業の決算額小計		千円	4,307,748	4,476,161	4,396,991			
	基本事業④を構成する事務事業の決算額小計		千円						
C. 施策に携わる正規職員数合計		人	83	75	78	57	58	58	
D. 事務事業に要する年間総時間		時間	17,030	23,140	23,880	13,200	15,500	15,630	
E. 人件費（D×1時間あたりの平均人件費）		千円	71,424	101,399	99,842	54,265	62,419	62,708	
F. トータルコスト（B+E）		千円	4,538,637	4,734,535	4,643,887	230,753	276,370	308,462	
効 率 性 指 標	市民1人あたりにおける施策の		円	101,445	106,374	105,303	4,133	5,053	5,833
	G. 事業費（定義式：B/人口）								
	同 上		円	1,622	2,328	2,314	1,271	1,474	1,488
	H. 人件費（定義式：E/人口）								
	同 上		円	103,067	108,702	107,617	5,403	6,527	7,321
I. トータルコスト（定義式：F/人口）									
参 考	1時間あたりの平均人件費		円	4,194	4,382	4,181	4,111	4,027	4,012
	魚津市の人口(各年度12月末時点)		人	44,036	43,555	43,152	42,706	42,340	42,132

基本事業概要シート①

施策 No.	25	施策名	豊かな長寿社会の実現
基本事業名	①社会参加の促進		
基本事業の目的(意図)	高齢者の生きがい事業の充実により、生活機能の維持と積極的な社会参加がはかられています。		
平成30年度における 主な事業内容(活動内容)	<p>【老人クラブ事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 老人クラブ連合会及び単位老人クラブ活動(73クラブ)に対し、活動事業費の補助を実施しました。 <p>【高齢者生きがい事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 11月3日～5日にねんりんピック富山が開催され、本市では卓球大会とラグビー大会を開催しました。 <p>【就業機会確保事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 高齢者の就業支援を行っているシルバー人材センターへ活動補助を実施しました。 <p>【高齢者社会参加促進事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 高齢者趣味教室運営事業においては、平成30年度は17教室を開講しました。 高齢者の生きがいづくり事業においては、シルバースポーツ大会、芸能大会、趣味の手作り展など、スポーツ・文化の交流の場を設け、社会参加を促進しました。 		

成果指標名	単位	実績値			目標値(上段)及び実績値(下段)				
		H22年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度 (最終目標年度)
老人クラブ加入率	%	35.4	30.2	29.6	30 28.8	31 29.0	32 27.8	33	33
高齢者の地域活動の延べ参加者数	人	28,000	16,418	16,913	17,000 14,405	18,000 13,794	19,000 14,581	20,000	21,000

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	平成30年度			1次評価結果	担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)		
1	一般会計	○ 老人クラブ事業	6,462,000	6,249,201	212,799	B	社会福祉課
2	一般会計	○ 高齢者生きがい事業	27,217,000	21,290,317	5,926,683	B	社会福祉課
3	一般会計	○ 就業機会確保事業	8,550,000	8,550,000	0	A	社会福祉課
4	一般会計	福祉センター運営事業	27,056,000	24,310,636	2,745,364	-	社会福祉課
5	一般会計	高齢者ふれあいの家運営事業	1,333,000	1,045,394	287,606	-	社会福祉課
6	介護保険事業特別会計	○ 高齢者社会参加促進事業(高齢者趣味教室運営事業)	5,035,000	4,814,526	220,474	A	社会福祉課
7					0		
8					0		
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合計			75,653,000	66,260,074	9,392,926		

基本事業概要シート②

施策 No.	25	施策名	豊かな長寿社会の実現
基本事業名	②地域包括ケアシステムの推進		
基本事業の目的(意図)	医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供される「地域包括ケアシステム」が構築され、高齢者が安心して在宅生活を送っています。		
平成30年度における 主な事業内容(活動内容)	<p>【高齢者生活支援事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 買い物サービス支援事業を行う3地区に対して、市社会福祉協議会を通じて助成し、その活動を支援しました。 <p>【介護予防・生活支援サービス事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 魚津市社会福祉協議会に委託し、生活支援コーディネーター3名を配置しました。 魚津市生活支援・介護予防サービス体制整備協議体の会議を年3回開催しました。また、生活支援コーディネーターと行政職員で先進地視察を行い、協議体への報告を行いました。 <p>【地域包括支援センター運営事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 高齢者の各種相談窓口として、実態把握や関係機関との連絡調整を行うとともに、ネットワーク構築のための研修会・地域ケア会議を開催しました。また、介護予防教室等の予防事業を行いました。 <p>【家族介護者支援事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 在宅の家族介護者の介護負担軽減を目的に、おむつ等介護用品支給事業や徘徊探知機貸与を行いました。 (平成30年度末:おむつ等介護用品支給対象者 479人、支給総額 14,992,396円) 		

成果指標名	単位	実績値			目標値(上段)及び実績値(下段)				
		H22年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度 (最終目標年度)
自立高齢者の割合	%	82.1	82.5	82.4	83.0 82.1	83.0 81.9	83.5 81.5	84.0	84.5
在宅で生活している人の割合	%	93.6	95.9	95.9	96.0 95.9	96.0 96.2	96.5 96.4	96.5	96.5

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	平成30年度			1次評価結果	担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)		
1	一般会計	○ 高齢者生活支援事業	1,726,000	1,347,690	378,310	C	社会福祉課
2	一般会計	○ 在宅要介護者家族介護手当支給事業	1,710,000	1,658,000	52,000	B	社会福祉課
3	一般会計	在宅福祉推進事業	5,909,000	5,183,248	725,752	-	社会福祉課
4	一般会計	在宅高齢者等住宅改善支援事業	1,800,000	615,372	1,184,628	-	社会福祉課
5	一般会計	敬老事業	3,614,000	3,610,250	3,750	-	社会福祉課
6	一般会計	老人福祉施設入所措置事務	8,030,000	5,787,933	2,242,067	-	社会福祉課
7	一般会計	介護施設管理事務	187,000	186,655	345	-	社会福祉課
8	介護保険事業特別会計	○ 介護予防・生活支援サービス事業	86,300,000	84,104,327	2,195,673	B	社会福祉課
9	介護保険事業特別会計	地域包括支援センター相談員設置事業	3,107,000	2,589,618	517,382	-	社会福祉課
10	介護保険事業特別会計	○ 地域包括支援センター運営事業	26,226,000	25,559,966	666,034	A	社会福祉課
11	介護保険事業特別会計	地域ケアマネジメント支援事業	70,000	29,556	40,444	-	社会福祉課
12	介護保険事業特別会計	○ 家族介護者支援事業	16,041,000	15,004,058	1,036,942	B	社会福祉課
13	介護保険事業特別会計	○ 成年後見制度利用支援事業	1,123,000	226,308	896,692	A	社会福祉課
14	介護保険事業特別会計	○ 配食・給食サービス事業	7,375,200	4,364,280	3,010,920	C	社会福祉課
15	介護保険事業特別会計	生活支援体制整備事業	4,721,000	4,484,300	236,700	-	社会福祉課
16	介護保険事業特別会計	地域ケア会議推進事業	84,000	12,744	71,256	-	社会福祉課
17	介護保険事業特別会計	サービス事業費審査手数料支払事務	322,840	322,840	0	-	社会福祉課
18	介護サービス事業特別会計	指定介護予防事業所事業	19,900,000	18,129,003	1,770,997	-	社会福祉課
19	一般会計	○ 高齢者向け優良賃貸住宅補助事業	7,095,000	6,278,000	817,000	B	都市計画課
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合計			195,341,040	179,494,148	15,846,892		

施策 No.	25	施策名	豊かな長寿社会の実現
平成30年度の 評価結果(基本 事業の成果を 考慮し記載)	1. 施策(基本事業)の成果水準とその背景 (成果水準が、ここ数年の間どのように推移しているか、近隣他市と比較してどうか、住民期待水準と比較してどうかなどを記述)		
	<p>【①社会参加の促進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆老人クラブ加入率は、近年減少傾向にあります。平成30年度は27.8%で前年度対比1.2ポイント減少しました。黒部市、滑川市などの近隣市より低い数値となっています。単位老人クラブの数も減少しており、高齢者の地域活動の延べ参加者数も減少しています。 ◆シルバー人材センターの平成30年度末の会員数は507人で、平成29年度から若干増えました。 <p>【②地域包括ケアシステムの推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆高齢者の在宅生活を支える生活支援サービス提供に関しては、現状サービスの維持に努めました。 ◆平成27年度から、3つの地区社会福祉協議会が実施している買い物支援サービス事業に継続支援を行いました。近年、自立高齢者の割合は微減、在宅高齢者の割合(施設入所者以外)は横ばい傾向にあります。 ◆地域包括支援センターを直営で運営し、社会福祉課内に設置しているので、予防事業や認知症対策はもとより高齢者の在宅生活に関する相談等にも柔軟に連携して対応できています。(富山市以東での委託市町村:富山市、黒部市、入善町、舟橋村) ◆在宅医療・介護連携推進のため、医療関係者等を交えた他職種連携の研修会を実施し、顔の見える関係作りを進めました。 		
	2. 施策の成果実績に結びついている主な取り組み(事務事業)の総括 (平成30年度において、施策及び基本事業の成果向上に貢献した主な事務事業の取組み内容を中心に記述)		
<p>【①社会参加の促進】</p> <p><老人クラブ事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆市老人クラブ連合会や単位老人クラブの活動助成を行い、クラブ活動の活性化につなげました。 <p><高齢者社会参加促進事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆スポーツや趣味活動、健康づくり教室といった多様な活動を展開することで、高齢者の社会参加につながりました。 <p><高齢者就業機会確保事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆シルバー人材センターでは、会員確保のための広報活動を積極的に行った結果、平成31年3月末507人を確保しました。 <p>【②地域包括ケアシステムの推進】</p> <p><高齢者生活支援事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆市社会福祉協議会を通じて、買い物サービス支援事業を行う3つの地区社会福祉協議会へ助成を行い、高齢者の在宅支援の向上につながりました。 <p><地域包括支援センター運営事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆「魚津市地域包括支援センター運営方針」を策定し、センターの意義、目的、運営上の基本的な考え方を明確にしました。 ◆高齢者の実態把握に努めるとともに、地区でのケース検討会に22回参加し、地域での見守り関係者との情報共有を進めたことで、連携強化につながりました。 <p><在宅医療・介護連携事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆他職種が参加する研修会や地域ケア会議を2回開催し、顔の見える関係作りを進めたことで、関係者の連携強化につながりました。 			
3. 施策の課題認識及び取り組み状況 (前年度末で残った課題、既に現年度で取り組んでいること、又は取り組むこととしている予定を記述)			
<p>【①社会参加の促進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆減少傾向にある老人クラブの会員増に向けた活動助成を引き続き実施するとともに、CATVなどで活動内容を紹介します。 ◆高齢者の生きがい、社会参加の促進に向け、就業機会の確保に努めるとともに、シルバー人材センターの会員確保に向けた取組を支援します。 <p>【②地域包括ケアシステムの推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆高齢者の在宅生活の安心と安全の確保、在宅医療・介護連携事業の推進に向け、関係者が協議する場を設置し、協議を進めます。 ◆高齢者の自立生活を支えるため、買い物サービス支援事業を継続して助成します。また、高齢者緊急通報装置設置事業等は民間事業者のノウハウを活用するなどし、生活支援サービスの充実に努めていきます。 ◆平成31年4月から障がい、介護、介護予防、高齢者福祉の相談についてワンストップ化に取り組んでいます。 ◆介護予防・日常生活支援総合事業「魚津市通所型サービスB(住民主体)事業」の創出に向け、地区と協議を重ねています。 			

<p>部会評価 (協議結果、今後の方針及び課題等について記載)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆健康寿命の延伸にとって重要な高齢者の社会参加、生きがいつくり、介護予防、交流の場の確保を積極的に進めること。 ◆高齢者が安心して住み慣れた地域で暮らし続けるための地域包括ケアシステムの深化を、地域包括支援センターが主体となって地域や関係機関等と連携して進めること。 ◆民間事業者のノウハウを活用して、高齢者のニーズに応じた生活支援サービスの提供を進めること。 ◆介護予防・日常生活支援総合事業「魚津市通所型サービスB(住民主体)事業」の創出に向けて、地区と協議を進めること。
---	---

<p>施策の方針 (今後の事務の取組みの参考)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆老人クラブ活動等の活性化を図るとともに、高齢者の社会参加、生きがいつくり、介護予防、交流の場の確保を推進します。 ◆高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、地域包括支援センターが主体となって関係機関と連携し、地域包括ケアシステムの構築を進めます。 ◆買い物弱者支援など、高齢者のニーズに応じた生活支援サービスを提供します。 ◆地域と行政が一体となって新しい介護予防事業の創出を進めます。
---------------------------------	--